

2023年度前期 国際サポーター募集要項

富山大学国際機構では、2020年度後期より国際サポーターの募集を開始しました。現在、40名の国際交流に興味のある学生が「国際サポーター」として活躍しています。

国際サポーターの主な業務のひとつは、新入外国人留学生あるいは研究者が富山に到着した直後に必要な生活上の援助です。必ずしも最初から外国語が堪能である必要はありません。国際サポーターとして活動する中で、語学力向上を目指すことも可能です。最初は、先輩サポーターと一緒に活動して、色々と教えてもらうことが出来ます。

国際サポーターの活動は、多岐に渡ります。この1年間で行った主な活動としては、オンラインあるいは対面で行った日本語・日本文化研修プログラムの中での、学生交流会や日本文化の紹介が挙げられます。企画から始まり、当日の運営まで国際サポーター主体で行ってもらった部分がいくつもあります。このような活動は、企画運営、異文化交流、英会話など様々な形でみなさんの能力を生かし、伸ばすチャンスです。国境を越えた友情を育むことも可能です。

国際サポーターになって、色々なことにチャレンジしてみませんか。

尚、国際サポーターとしての活動実績は、富山大学基金事業学生海外留学支援プログラム応募の際に、評価の対象になります。

国際サポーターを志望する方は下記を確認の上、別紙の応募書類にてお申込みください。

1. 応募資格

富山大学の学部・大学院在籍の正規生

2. 業務内容

(1) 到着時

空港での出迎えや当日宿泊場所への荷物の搬入サポート

国際交流会館、新樹寮あるいは民間アパートへの入居のサポート（入居手続き、公共料金申込、設備の使用方法等）

(2) 授業開始前

市役所での各種手続きのサポート（住民登録、国民健康保険加入、国民年金加入）

その他の各種手続きのサポート（銀行口座開設、携帯電話加入等）

キャンパスの周辺案内、買い物のサポート

(3) その他

富山大学の国際化に必要と考えられる活動。

海外大学向けのプログラムの企画・運営。

国際機構 Web site の国際サポートのページに掲載するコンテンツの作成。

(国際機構ウェブサイト：<http://www.ier.u-toyama.ac.jp>)

3. 募集人数

10名程度

4. 任期

2023年3月1日（水）～ 2024年2月29日（木）

任期は1年としますが、更新可です。半年毎に募集の予定です。

5. 選考

国際機構にて書類審査のうえ、1月中に書類審査の結果をお知らせします。必要に応じて面接による選考を行い、2月中に選考の最終結果をお知らせする予定です。

6. 謝金

1時間当たり 1,200 円の謝金を支給します。

7. 事前研修

新入留学生の到着に先駆けて、上記業務内容の遂行に必要な事項の説明会を実施します。日程などの詳細は、採用決定後にお知らせします。

8. 応募方法

応募書類に必要事項を記入し、メールで下記まで提出してください。

提出先：国際機構

cier@adm.u-toyama.ac.jp

9. 応募期日

2023年1月13日(金) 16:00まで

【問い合わせ先】

国際機構 交流部門 朴 銀鏡

TEL 076-445-6971

Email epark@ctg.u-toyama.ac.jp